

麻 薬 取 扱 者 年 報 届

徳 島 県 知 事 殿

提出日を記入してください。

令 和 〇 年 〇 月 〇 日

麻薬研究者の免許番号

業務所の所在地 徳島市万代町〇丁目〇番地

業務所の名称 〇×製薬株式会社 △〇研究所

氏 名 〇 〇 〇 〇

麻薬研究者の氏名

【麻薬免許の種類】 麻薬施用者 麻薬管理者 麻薬研究者 麻薬小売業者

※麻薬免許の種類は該当のものを〇で囲むこと

【麻薬免許証の番号】 第 〇 〇 〇 〇 〇 号

品 名	期 始 在 庫 (前年10月1日現在)	受 入 数 量	払 出 数 量	期 末 在 庫 (本年9月30日現在)	備 考
ケタラール静注用 200mg	2 0 0 mL		2 0 0 mL	0 mL	R〇. □. △ 麻薬廃棄届により廃棄(10V 200mL) 注1
アヘン末	2 5 g	1 0 g	1 5 g 注2	2 0 . 5 g	R〇. □. △ 秤量誤差による調整(+0.5g) 注2
モルヒネ塩酸塩注射液 10mg	2 0 A	3 0 A	5 A 注3	4 5 A	R〇. □. △ 麻薬事故届提出(1A) 注3
コデインリン酸塩	5 g	2 5 g	2 0 g	1 0 g	10%散予製のため払出(10g×2)
コデインリン酸塩散 10%	8 5 g	2 0 0 g	1 9 0 g	9 5 g	原末から予製(100g×2)

注) 1 期限切れ等により、200ml (20ml×10V) を麻薬廃棄届により廃棄した例

注) 2 秤量に伴う誤差が生じ、在庫数量と帳簿に誤差が生じた場合の例

報告期間内に払出総数が、15gあり、8.5gを使用し、その後、6.5g使用した場合に、0.5gの秤量誤差を調整

払 出 欄 : 使用した数量を記載してください。

期末在庫欄 : 現在の在庫数量を記載してください。

秤量誤差の調整を行った後に、払出をした場合は、秤量誤差を行った時点から実際の払出数を差し引いた数量を記入してください。

注) 3 破損等により、麻薬事故届を提出した例

※期間中に麻薬を所有していなかった場合は、枠内に「在庫受払いなし」と記載してください。
同一品目で麻薬廃棄や麻薬事故等があった場合は、備考欄に分けて記載して下さい。

連絡先 : 0 9 8 - 1 2 3 - 4 5 6 7
担当者 : 〇 〇 〇 〇